

とど 杜々の森 (栃尾市)

■環境：森林
 ■対象：家族
 ■期間：4月下旬～7月上旬

野鳥生息地として古くから知られている。近年この湧き水が全国名水百選として紹介されて森の周辺は俗化したが、森の中は今だに靈氣漂う静けさが残っている。

〈森に入る前から探鳥しよう〉

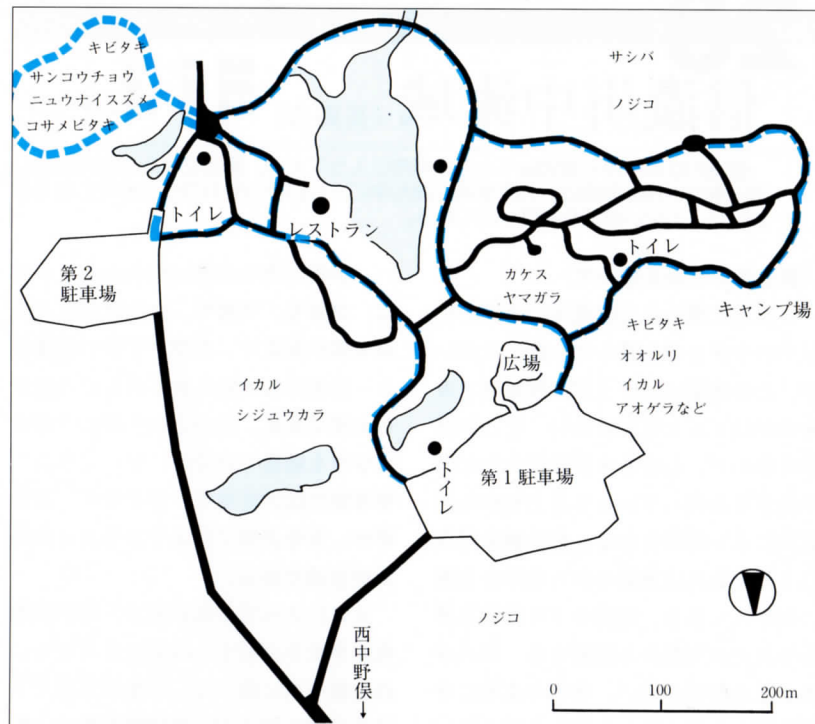
コナラの薄灰色の芽吹きのところから探鳥時期となろう。西中野俣集落から2km森の手前の第1駐車場付近から探鳥を始めるとよい。森の手前に広がるコナラ、ホオノキ、杉等からなる林にはキビタキ、オオルリ、イカル、コゲラ、アオゲラ、カケスなどが普通に観察されるとともに、中野俣小学校の児童によってかけられた巣箱にはヤマガラやシジュウカラが毎年繁殖している。また、林の周辺には水田等があるため、サシバがよく現れるし、姿もさえずりも一級品のホオジロの仲間ノジコもこの常連である。

杜々の森は面積約2.6haと狭いが、森から湧き出る名水は豊富で、入り口に立つだけでひやりとした冷気を感じる。左側にイタヤカエデなどに囲まれた古い池があり、かつてオシドリやアカシヨウ



新緑の杜々の森

ビンを目撃したこともあるが、いつも会えるとは限らない。むしろまれと言ったほうがよいだろう。急な石段を登って森の中へ、そのまま森を一周してまた入り口に出てくる細い道は一周30分くらいである。ホオノキ、イタヤカエデ、トチノキ、サワグルミ、杉などの大木が天井を成す森は、暗く、そして意外と静かである。森とは本来こういうものなのだろう。冷気の中で、キビタキ、ヤマガラ、シジュウカラなどの声を聞き、サンコウチョウやフクロウとの出会いも期待したい。ニュウナイスズメ、コサメビタキなどの繁殖も



確認されている。

森を出たら森のわきを通る道路を登りながら探鳥するとよい。ヒヨドリ、ホオジロ、ノジコ、イカル、メジロ、ウグイス、オオルリ、サンショウクイ、エナガ、コゲラなど、里山を代表する鳥がそろって観察されるはずである。杜々の森では20年にわたって地元の中野俣小学校の児童による探鳥会が行われている。名水とともに森の静かさがいつまでも続くことを願ってやまない。
(渡辺 央)

メモ

交通 栃尾バスターミナルから「新山」行きバスで「西中野俣」下車、徒歩約30分。しかしバスの本数は少ない。車はJR長岡駅から約30分である。
 ㊦ 森の手前から入る広い第1駐車場と入り口にある第2駐車場がある。
探鳥会 長岡保健所が主催する中野俣小学校の探鳥会が毎年5月に行われている。